

図57 家庭血圧を用いた早朝高血圧に対する降圧療法 (自治医科大学)

非特異的治療：長時間作用型降圧薬(朝夕の2分割処方も考慮)、利尿薬

特異的治療： α 遮断薬の就寝前投与
レニン-アンジオテンシン-アルドステロン系抑制薬(就寝前投与も考慮)
心拍数を抑制するCa拮抗薬(シルニジピン、アゼルニジピン、ジルチアゼム)

Ca拮抗薬も特異的治療の特徴を有する。

次に、診察室血圧と家庭血圧が正常レベルでも、睡眠時無呼吸症候群が疑われたり、臓器障害や糖尿病などを合併している夜間血圧変動異常のハイリスク群(表4)では、ABPMを用いて夜間血圧を測定することが望ましい。最近では、夜間血圧を測定できる家庭血圧計も開発されつつある。この夜間血圧のコントロールに対しても、薬剤間で効果が異なる。利尿薬では non-dipper を dipper に変える効果が認められることから、夜間高血圧患者にはよい適応になる¹⁰⁷⁾。しかし、利尿薬は夜間の最低血圧、たとえば収縮期血圧が 100 mmHg でも、さらに低下させる。長時間作用型Ca拮抗薬の夜間睡眠時血圧と昼間覚醒時血圧の降圧割合は同程度である^{91,189)}。したがって、dipperでの高い昼間覚醒時血圧の降圧程度は、低い夜間睡眠時血圧の降圧程度より大きい。すなわち、夜間血圧を変化させることなく dipper のまま降圧する。non-dipper では、昼夜同程度に下降し、non-dipper のまま下降することが多い。extreme-dipper に対しては、おもに昼間の高血圧レベルが下降し、dipper になる傾向にあ

る⁹¹⁾。ACE阻害薬やAII受容体拮抗薬等のR-A系抑制薬は、降圧効果が24時間持続しないものも多いが、長時間作用型もしくは朝夕2分割処方をした場合、non-dipper を dipper に変える可能性がある。ACE阻害薬やAII受容体拮抗薬は利尿薬を併用しない単剤治療の場合、夜間ならびに早朝高血圧の抑制効果は長時間作用型Ca拮抗薬アムロジピンより弱い^{189,190)}。しかし、同じAII受容体拮抗薬のなかでも、降圧効果はかなり異なり、早朝高血圧の抑制作用が強いものもある¹⁹¹⁾。また、ACE阻害薬の就寝前服用は、早朝の起床前の血圧レベルを有意に低下させることから¹⁹²⁾、早朝血圧コントロール不良例ではR-A系抑制薬の就寝前投与も考慮される。R-A系抑制薬は降圧効果に加え、血管壁R-A系を抑制することにより大血管stiffnessと圧受容体反射を改善し、血圧変動性を減少させることが期待されているが、現在、まだ十分なエビデンスはそろっていない。 α 遮断薬は血圧日内変動異常を是正する傾向にある^{101,170~172)}。すなわち、extreme-dipper と non-dipper は dipper に改善し、血圧モーニングサージを選択的に抑制する。

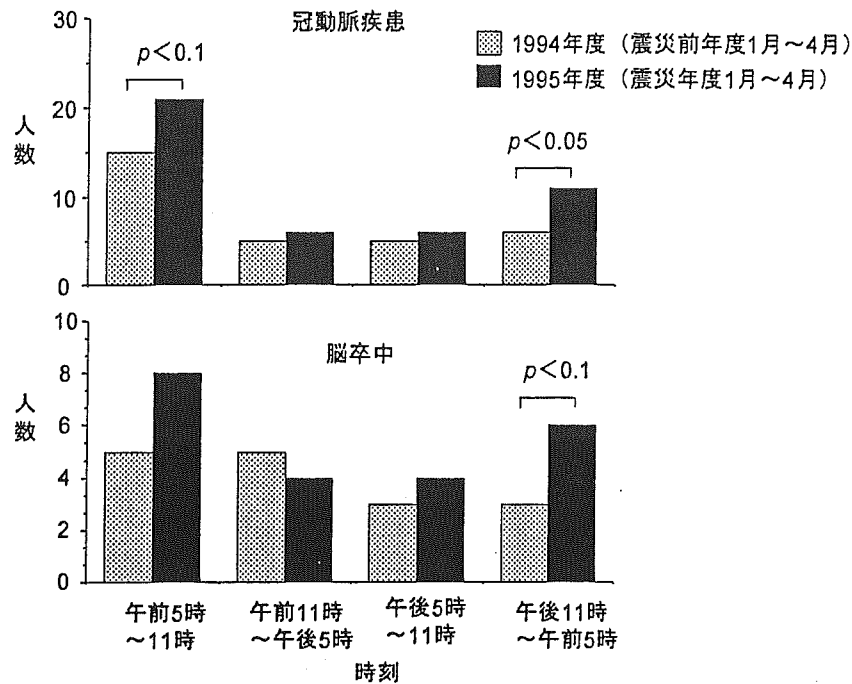


図58 阪神淡路大震災時(1995年1月17日発生)の震源地における心血管イベント死亡と発症時刻(文献200, 201)

6. ストレスと心血管リスク

近年, 精神心理ストレスが新規の心血管リスクとして注目を集めている^{109,193~195}。著者は1995年度の阪神淡路大震災時には, その震源地に位置する北淡町国民健康保険北淡診療所に勤務していた。その際の継続した地域診療を通じて, 強度のストレスの心血管リスクへのインパクトを評価することができた^{194,196~198}。

兵庫県津名郡医師会で震災後の心血管死亡を調査した^{199~201}。前年度の1994年と比較した震災後1995年度の心血管死亡の発症時間帯別の頻度を示す(図58)。震災前年をみると, 冠動脈疾患, 脳卒中ともに他の時間帯に比較し, 早朝から午前中にかけての時間帯に好発していることが伺える。震災後さらにその時間帯の心血管死亡が増加している。最も明らかな震災後の心血管死亡の増加は, 普段は就寝している夜間から早朝にかけての時間帯にみられた。しかし, 昼から夜就寝するまでの活動時間帯の増加はまったくなかった。以上のように, 強烈なストレス下では心血管イベント発症の好発時間帯が変化するこ

とが明らかになった。これまでも, ロサンゼルス^{202,203}のノースリッジ地震やイラクのミサイル攻撃などのストレスにより, その被害地域の心血管イベントが増加することが報告されている^{202,203}。

震災ストレス時には血圧は1~2週間にわたり一過性に上昇するが, 通常4週間目には低下する^{204~206}。しかし, 微量アルブミン尿症を伴う高血圧患者では震災後の血圧上昇が遷延した(図59)。同じ検討を, 心電図の左室肥大ならびに無症候性脳梗塞でも行ったが, 震災後の血圧上昇の遷延には関連がみられなかった。したがって, 微量アルブミン尿は他の高血圧性臓器障害のなかでもストレス時の高血圧の成立に重要な役割をもつと考えられる。

また, 白衣高血圧の患者においては, 震災後に24時間血圧レベルも上昇していた⁴⁹。このことは, ストレスが加わった場合, 白衣高血圧が持続性高血圧に移行することがあることを示している。同様の移行は震災ストレスのみならず, 家庭内ストレスなどによっても生じる⁵⁰。しかし, ス

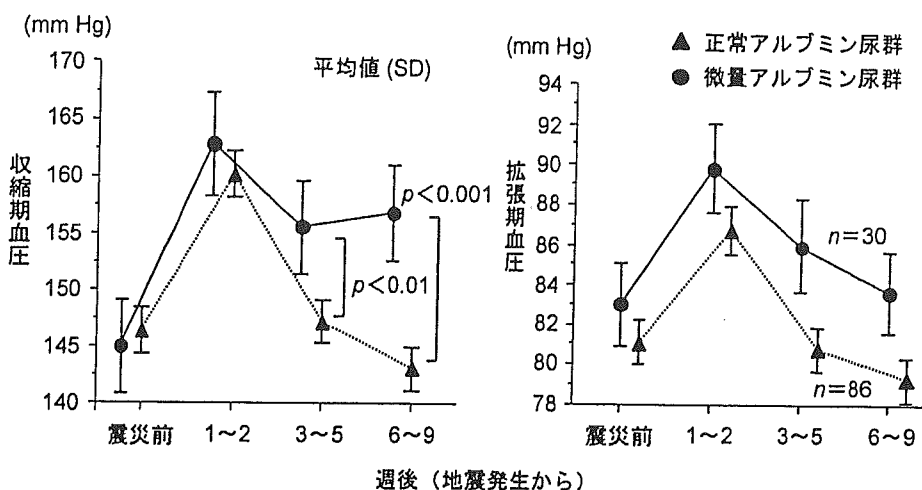


図59 震災時の高血圧患者の血圧上昇と微量アルブミン尿症 (文献49, 206)

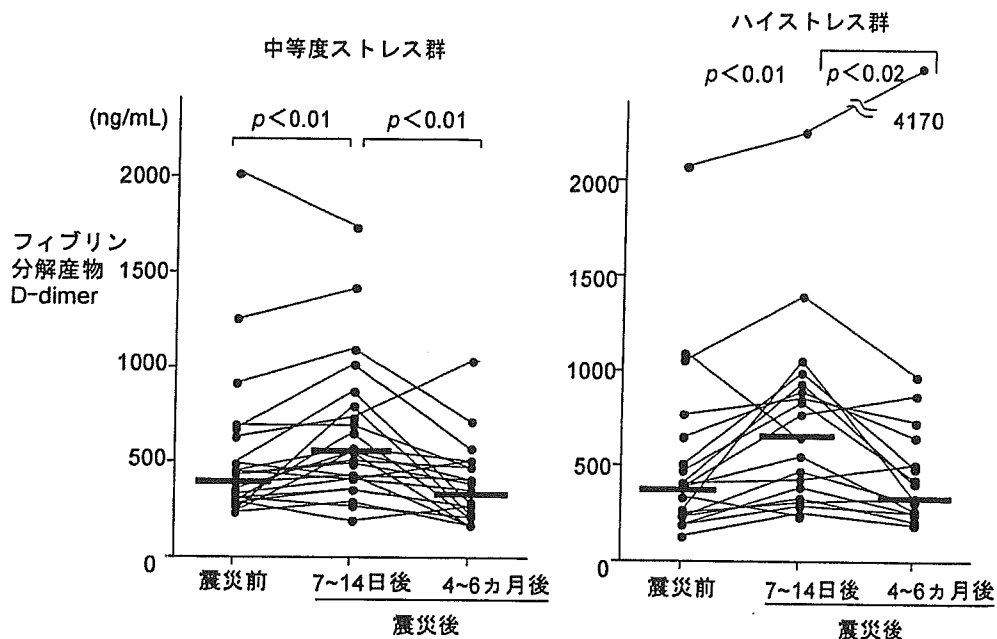


図60 震災時のストレスと血栓マーカー (文献208)

ストレスが去った後には再び白衣高血圧に戻ることから、白衣高血圧は経時的に保持される⁵¹⁾。これらのストレス時の特徴を知り、災害時の血圧管理を行う必要がある²⁰⁷⁾。

阪神淡路大震災時の高血圧外来患者の経時的診療の際に、これらの血液凝固・線溶系因子を測定した。図60に震災時の高血圧外来患者の凝固・線溶系因子の変動を示す²⁰⁸⁾。震災後の急性期1~2週間に最も著明に増加したのはD-dimer

で、その上昇は震災により家族の入院もしくは家屋の全壊をきたしたハイストレス群で、それ以外の中程度ストレス群に比べ、より著明であった。この凝固・線溶系亢進状態は、心血管イベントの増加が例年と同様になった4~6ヵ月後には改善していた。また、フィブリノーゲンとともに血液粘度規定因子であるヘマトクリットの増加、血圧増加も認められたが、血清脂質に変動はなかった。これらの血栓性因子には日内変動がみられ、

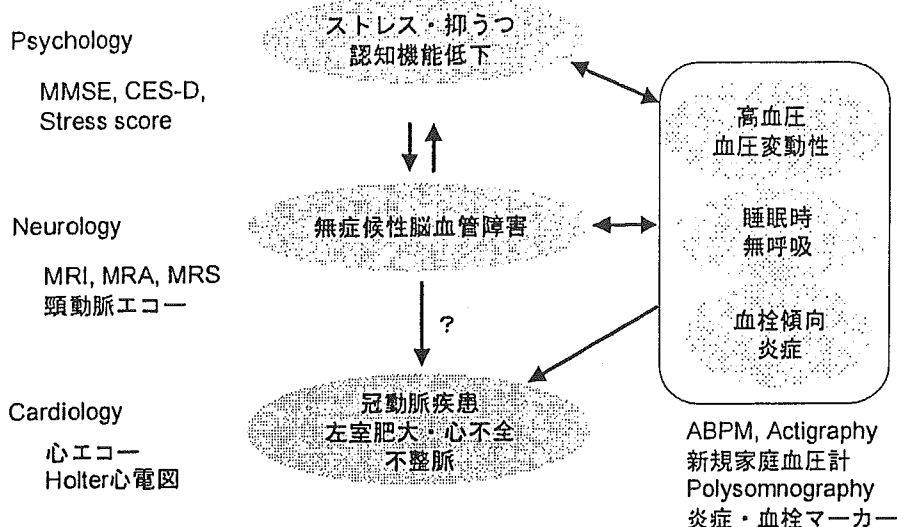


図61 自治医科大学高血圧研究—Psychoneurocardiology: Brain and The Heart

早朝に増悪することが知られている。

この震災時の夜間発症の心血管系疾患のメカニズムを考えるに、夜間に増幅される震災時の恐怖や睡眠環境の変化による睡眠障害や、それに基づく微小覚醒や夜間行動の増加が誘因となった可能性がある。これらの誘因が、通常は副交感神経優位であるはずの夜間に、交感神経活性化を引き起こし、自律神経バランスの変動およびそれに基づく脈拍や血圧変動をもたらしたものと推測される。また、夜間には心筋虚血の閾値の低下も生じる。したがって、急性危険因子の夜間改善が不十分で、夜間の発症閾値が低い血栓準備状態にある高齢者に、選択的に夜間発症の心血管イベン

トが発生した可能性がある。

このように、精神心理ストレスは心血管疾患を増加させ、その発症時間帯も修飾する。そのメカニズムにはおもに交感神経に関連した生体負荷で修飾される血圧変動や、血栓性リスク因子などの急性リスク因子がかかわっていると考えられる²⁰⁹⁾。これらの要因は日内変動を有し、早朝に増悪する。ストレスや睡眠環境変化によりもたらされた睡眠障害や夜間行動の変化も急性リスク因子の日内変動リズムに影響を与え、早朝および夜間発症の心血管イベントの発症を増加させる可能性がある。

7. 今後の展望

現在の高血圧診療ガイドラインでは、心血管リスク因子や臓器障害の合併と血圧レベルに基づくリスクの層別化と治療が行われている。この2つの基軸に加えて、血圧変動性の心血管イベントのトリガーとしての重要性を、早朝、身体活動、ならびに精神心理ストレスでの状況特異的な血圧変動性をより正確に測定する生体モニタリング装置を開発することにより、証明したい。

21世紀は脳研究の時代といわれ、神経科学分

野の著しい進歩とともに、脳がどのような経路で全身臓器をコーディネートしているかが、次第に解明されてきている。今後、精神心理ストレスや無症候性脳疾患が高血圧や心血管リスクの日内変動と関連して、どのように循環器疾患の発症に関与するかを明らかにする Psychoneurocardiology: Brain and The Heart (図61) という領域の研究を進め、高血圧個別診療に生かしていきたいと考えている。

共同研究者

自治医科大学循環器内科

星出 聡, 江口和男, 石川謙治, 森成正人, 梅田裕司,
金田るり, 橋本 徹, 星出陽子, 村田光延, 松井芳夫,
柴崎誠一, 永井道明, 吉村 章, 原田昌範, 甲谷友幸,
矢野裕一郎, 黒田敏男, 志賀智子, 御子貝千里, 三橋
武司

自治医科大学地域医療学教室

石川鎮清

兵庫県立淡路病院検査部

松尾美也子, 小林弘子

コロンビア大学医学部

Thomas G. Pickering

ニューヨーク州立大学医学部ストーニブルック校

Joseph E. Schwartz

オムロンヘルスケア株式会社

白崎 修

文 献

- 1) 日本高血圧学会高血圧治療ガイドライン作成委員会 (委員長: 猿田享男) 高血圧治療ガイドライン 2004 年度版.
- 2) Chobanian AV, Bakris GL, Black HR, Cushman WC, Green LA, Izzo JL Jr, et al; National Heart, Lung, and Blood Institute Joint National Committee on Prevention, Detection, Evaluation, and Treatment of High Blood Pressure; National High Blood Pressure Education Program Coordinating Committee. The Seventh Report of the Joint National Committee on Prevention, Detection, Evaluation, and Treatment of High Blood Pressure: the JNC 7 report. *JAMA* 2003;289:2560-72.
- 3) Chobanian AV, Bakris GL, Black HR, Cushman WC, Green LA, Izzo JL Jr, et al; Joint National Committee on Prevention, Detection, Evaluation, and Treatment of High Blood Pressure. National Heart, Lung, and Blood Institute; National High Blood Pressure Education Program Coordinating Committee. Seventh Report of the Joint National Committee on Prevention, Detection, Evaluation, and Treatment of High Blood Pressure. *Hypertension* 2003;42:1206-52.
- 4) Cifkova R, Erdine S, Fagard R, Farsang C, Heagerty AM, Kiowski W, et al; ESH/ESC Hypertension Guidelines Committee. Practice guidelines for primary care physicians: 2003 ESH/ESC hypertension guidelines. *J Hypertens* 2003;21:1779-86.
- 5) Whitworth JA; World Health Organization, International Society of Hypertension Writing Group. 2003 World Health Organization (WHO)/International Society of Hypertension (ISH) statement on management of hypertension. *J Hypertens* 2003;21:1983-92.
- 6) 島田和幸, 今井潤, 桑島巖, 朽久保修, 林博史, 河野雄平ほか. 循環器病の診断と治療に関するガイドライン (1998 ~ 1999 年度合同研究班報告) - 24 時間血圧計の使用 (ABPM) 基準に関するガイドライン -. *Jpn Circ J* 2000;64(Suppl V):1207-48.
- 7) Imai Y, Otsuka K, Kawano Y, Shimada K, Hayashi H, Tochikubo O, et al; Japanese Society of Hypertension. Japanese society of hypertension (JSH) guidelines for self-monitoring of blood pressure at home. *Hypertens Res* 2003;26:771-82.
- 8) Staessen JA, Wang JG, Thijs L. Cardiovascular protection and blood pressure reduction: a meta-analysis. *Lancet* 2001;358:1305-15.
- 9) Neal B, MacMahon S, Chapman N; Blood Pressure Lowering Treatment Trialists' Collaboration. Effects of ACE inhibitors, calcium antagonists, and other blood-pressure-lowering drugs: results of prospectively designed overviews of randomised trials. *Blood Pressure Lowering Treatment Trialists' Collaboration. Lancet* 2000;356:1955-64.
- 10) Perloff D, Sokolow M, Cowan R. The prognostic value of ambulatory blood pressures. *JAMA* 1983;249:2792-8.
- 11) Perloff D, Sokolow M, Cowan RM, Juster RP. Prognostic value of ambulatory blood pressure measurements: further analyses. *J Hypertens* 1989; 7 (Suppl):S3-10.
- 12) Verdecchia P, Porcellati C, Schillaci G, Borgioni C, Ciucci A, Battistelli M, et al. Ambulatory blood pressure. An independent predictor of prognosis in essential hypertension. *Hypertension* 1994;24:793-801.
- 13) Ohkubo T, Imai Y, Tsuji I, Nagai K, Watanabe N, Minami N, et al. Prediction of mortality by ambulatory blood pressure monitoring versus screening blood pressure measurements: a pilot study

- in Ohasama. *J Hypertens* 1997;15:357-64.
- 14) Redon J, Campos C, Narciso ML, Rodicio JL, Pascual JM, Ruilope LM. Prognostic value of ambulatory blood pressure monitoring in refractory hypertension: a prospective study. *Hypertension* 1998;31:712-8.
 - 15) Khattar RS, Senior R, Lahiri A. Cardiovascular outcome in white-coat versus sustained mild hypertension: a 10-year follow-up study. *Circulation* 1998;98:1892-7.
 - 16) Staessen JA, Thijs L, Fagard R, O'Brien ET, Clement D, de Leeuw PW, et al. Predicting cardiovascular risk using conventional vs ambulatory blood pressure in older patients with systolic hypertension. *Systolic Hypertension in Europe Trial Investigators. JAMA* 1999;282:539-46.
 - 17) Kario K, Shimada K, Matsuo T, Hoshida S, Schwartz JE, Pickering TG. Silent and clinically overt stroke in older Japanese subjects with white-coat and sustained hypertension. *J Am Coll Cardiol* 2001;38:238-45.
 - 18) Pickering TG, Kaplan NM, Krakoff L, Prisant LM, Sheps S, Weber MA, et al; American Society of Hypertension Expert Panel. Conclusions and recommendations on the clinical use of home (self) and ambulatory blood pressure monitoring. *Am J Hypertens* 1996;9:1-11.
 - 19) Pickering TG, James GD, Boddie C, Harshfield GA, Blank S, Laragh JH. How common is white coat hypertension? *JAMA* 1988;259:225-8.
 - 20) Pickering TG. Blood pressure measurement and detection of hypertension. *Lancet* 1994;344:31-5.
 - 21) Pickering TG. White coat hypertension. *Curr Opin Nephrol Hypertens* 1996;5:192-8.
 - 22) Pickering TG, Coats A, Mallion JM, Mancia G, Verdecchia P. Task Force V: White coat hypertension. *Blood Press Monit* 1999;4:333-41.
 - 23) Kario K, Suzuki T, Nakagawa Y, Mitsuhashi T, Shimada K. White-coat hypertension triggered by iatrogenic hypertension. *Lancet* 1997;349:1330.
 - 24) Lantelme P, Milon H, Gharib C, Gayet C, Fortrat JO. White coat effect and reactivity to stress: cardiovascular and autonomic nervous system responses. *Hypertension* 1998;31:1021-9.
 - 25) Grassi G, Turri C, Vailati S, Dell'Oro R, Mancia G. Muscle and skin sympathetic nerve traffic during the "white-coat" effect. *Circulation* 1999;100:222-5.
 - 26) Soma J, Aakhus S, Dahl K, Slordahl S, Wiseth R, Wideroe TE, et al. Hemodynamics in white coat hypertension compared to ambulatory hypertension and normotension. *Am J Hypertens* 1996;9:1090-8.
 - 27) McGrath BP. Is white-coat hypertension innocent? *Lancet* 1996;348:630.
 - 28) Kuwajima I, Suzuki Y, Fujisawa A, Kuramoto K. Is white coat hypertension innocent? Structure and function of the heart in the elderly. *Hypertension* 1993;22:826-31.
 - 29) Glen SK, Elliott HL, Curzio JL, Lees KR, Reid JL. White-coat hypertension as a cause of cardiovascular dysfunction. *Lancet* 1996;348:654-7.
 - 30) Palatini P, Mormino P, Santonastaso M, Mos L, Dal Follo M, Zanata G, et al. Target-organ damage in stage I hypertensive subjects with white coat and sustained hypertension: results from the HARVEST study. *Hypertension* 1998;31:57-63.
 - 31) Cavallini MC, Roman MJ, Pickering TG, Schwartz JE, Pini R, Devereux RB. Is white coat hypertension associated with arterial disease or left ventricular hypertrophy? *Hypertension* 1995;26:413-9.
 - 32) Zakopoulos N, Papamichael C, Papaconstantinou H, Dubbins PA, Burrell CJ, Lekakis J, et al. Isolated clinic hypertension is not an innocent phenomenon: effect on the carotid artery structure. *Am J Hypertens* 1999;12:245-50.
 - 33) Pickering TG, Kario K. Comments on the study of Zakopoulos et al. *Am J Hypertens* 1999;12: 1158-9.
 - 34) Shimada K, Kawamoto A, Matsubayashi K, Ozawa T. Silent cerebrovascular disease in the elderly. Correlation with ambulatory pressure. *Hypertension* 1990;16:692-9.
 - 35) Kario K, Matsuo T, Kobayashi H, Imiya M, Matsuo M, Shimada K. Nocturnal fall of blood pressure and silent cerebrovascular damage in elderly hypertensive patients. Advanced silent cerebrovascular damage in extreme dippers. *Hypertension* 1996;27:130-5.
 - 36) Kario K, Matsuo T, Kobayashi H, Asada R, Matsuo M. 'Silent' cerebral infarction is associated with hypercoagulability, endothelial cell damage, and high lipoprotein(a) levels in elderly Japanese. *Arterioscler Thromb Vasc Biol* 1996;16:734-41.
 - 37) Kario K, Matsuo T, Kobayashi H, Matsuo M, Sakata T, Miyata T, et al. Factor VII hyperactivity and endothelial cell damage are found in elderly hypertensives only when concomitant with microalbuminuria. *Arterioscler Thromb Vasc Biol* 1996;16:455-61.
 - 38) Kario K, Pickering TG. White-coat hypertension

- or white-coat hypertension syndrome, which is accompanied by target organ damage? *Arch Intern Med* 2000;160:3497-8.
- 39) Eguchi K, Kario K, Shimada K. Greater impact of coexistence of hypertension and diabetes on silent cerebral infarcts. *Stroke* 2003;34:2471-4.
- 40) Eguchi K, Kario K, Hoshide S, Morinari M, Shimada K. Type 2 diabetes is associated with left ventricular concentric remodeling in hypertensive patients. *Am J Hypertens*. In press 2004.
- 41) Amenta F, Peleg E, Tomassoni D, Sabbatini M, Rosenthal T. Effect of treatment with lercanidipine on heart of Cohen-Rosenthal diabetic hypertensive rats. *Hypertension* 2003;41:1330-5.
- 42) Kario K, Miyata T, Sakata T, Matsuo T, Kato H. Fluorogenic assay of activated factor VII: Plasma factor VIIa levels in relation to arterial cardiovascular diseases in Japanese. *Arterioscler Thromb* 1994;14: 265-74.
- 43) Kario K, Sakata T, Matsuo T, Miyata T. Factor VII non-insulin-dependent diabetic patients with microalbuminuria. *Lancet* 1993;342:1552.
- 44) Kario K, Matsuo T, Kobayashi H, Matsuo M, Sakata T, Miyata T. Activation of tissue factor-induced coagulation and endothelial cell dysfunction in non-insulin-dependent diabetic patients with microalbuminuria. *Arterioscler Thromb Vasc Biol* 1995;15:1114-20.
- 45) Kario K, Nago N, Kuroda T, Kayaba K, Saegusa T, Matsuo H, et al; on behalf of the JMS Cohort Study Group. Characteristics of the insulin resistance syndrome in a Japanese population: The Jichi Medical School (JMS) Cohort Study. *Arterioscler Thromb Vasc Biol* 1996;16:269-74.
- 46) Kario K, Matsuo T, Kobayashi H, Sakata T, Miyata T, Shimada K. Gender differences of disturbed hemostasis related to fasting insulin level in healthy very elderly Japanese aged ≥ 75 years. *Atherosclerosis* 1995;116:211-9.
- 47) Kario K, Matsuo T, Kobayashi H, Hoshide S, Shimada K. Hyperinsulinemia and hemostatic abnormalities are associated with silent cerebral lacunar infarcts in elderly hypertensive subjects. *J Am Coll Cardiol* 2001;37:871-7.
- 48) Verdecchia P, Schillaci G, Borgioni C, Ciucci A, Gattobigio R, Sacchi N, et al. Identification of subjects with white-coat hypertension and persistently normal ambulatory blood pressure. *Blood Press Monit* 1996;1:217-22.
- 49) Kario K, Matsuo T, Ishida T, Shimada K. "White coat" hypertension and the Hanshin-Awaji earthquake. *Lancet* 1995;345:1365.
- 50) Kario K, Pickering TG. Transition from pregnancy-associated white-coat hypertension to sustained hypertension in a woman with domestic stress. *Am J Hypertens* 2001;14:489-90.
- 51) Kario K, Matsuo T, Shimada K. Follow-up of white coat hypertension in the Hanshin-Awaji earthquake. *Lancet* 1996;347:626-7.
- 52) Fagard RH, Staessen JA, Thijs L, Gasowski J, Bulpitt CJ, Clement D, et al. Response to antihypertensive therapy in older patients with sustained and nonsustained systolic hypertension. *Circulation* 2000;102:1139-44.
- 53) Ashida T, Abe H, Kawano Y, Yoshida K, Kimura G, Kojima S, et al. Effects of nifedipine SR and enalapril on office, home and ambulatory blood pressure in "white-coat" systemic hypertension. *Am J Cardiol* 1990;66:498-501.
- 54) Pickering TG, Davidson K, Gerin W, Schwartz JE. Masked hypertension. *Hypertension* 2002;40:795-6.
- 55) Liu JE, Roman MJ, Pini R, Schwartz JE, Pickering TG, Devereux RB. Cardiac and arterial target organ damage in adults with elevated ambulatory and normal office blood pressure. *Ann Intern Med* 1999;131:564-72.
- 56) Sega R, Trocino G, Lanzarotti A, Carugo S, Cesana G, Schiavina R, et al. Alterations of cardiac structure in patients with isolated office, ambulatory, or home hypertension: data from the general population (Pressione Arteriose Monitorate E Loro Associazioni [PAMELA] Study). *Circulation* 2001;104:1385-92.
- 57) Bjorklund K, Lind L, Zethelius B, Andren B, Lithell H. Isolated ambulatory hypertension predicts cardiovascular morbidity in elderly men. *Circulation* 2003;107:1297-302.
- 58) Kario K. Blood pressure variability in hypertension: a possible cardiovascular risk factor [Editorial comment]. *Am J Hypertens* 2004;17:1075-6.
- 59) Miao CY, Tao X, Gong K, Zhang SH, Chu ZX, Su DF. Arterial remodeling in chronic sinoaortic-denervated rats. *J Cardiovasc Pharmacol* 2001; 37:6-15.
- 60) Miao CY, Su DF. The importance of blood pressure variability in rat aortic and left ventricular hypertrophy produced by sinoaortic denervation. *J Hypertens* 2002;20:1865-72.
- 61) Sasaki S, Yoneda Y, Fujita H, Uchida A, Takenaka K, Takesako T, et al. Association of blood pressure variability with induction of atherosclerosis

- in cholesterol-fed rats. *Am J Hypertens* 1994; 7:453-9.
- 62) Eto M, Toba K, Akishita M, Kozaki K, Watanabe T, Kim S, et al. Reduced endothelial vasomotor function and enhanced neointimal formation after vascular injury in a rat model of blood pressure lability. *Hypertens Res* 2003;26:991-8.
- 63) Gómez-Angelats E, de La Sierra A, Sierra C, Parati G, Mancia G, Coca A. Blood pressure variability and silent cerebral damage in essential hypertension. *Am J Hypertens* 2004;17:696-700.
- 64) Goldstein IB, Bartzokis G, Guthrie D, Shapiro D. Ambulatory blood pressure and brain atrophy in the healthy elderly. *Neurology* 2002;59:713-9.
- 65) Sega R, Corrao G, Bombelli M, Beltrame L, Facchetti R, Grassi G, et al. Blood pressure variability and organ damage in a general population: results from the PAMELA study (Pressioni Arteriose Monitorate E Loro Associazioni). *Hypertension* 2002;39:710-4.
- 66) Mancia G, Parati G, Hennig M, Flatau B, Omboni S, Glavina F, et al; ELSA Investigators. Relation between blood pressure variability and carotid artery damage in hypertension: baseline data from the European Lacidipine Study on Atherosclerosis (ELSA). *J Hypertens* 2001;19:1981-9.
- 67) Frattola A, Parati G, Cuspidi C, Albini F, Mancia G. Prognostic value of 24-hour blood pressure variability. *J Hypertens* 1993;11:1133-7.
- 68) Sander D, Kukla C, Klingelhofer J, Winbeck K, Conrad B. Relationship between circadian blood pressure patterns and progression of early carotid atherosclerosis: A 3-year follow-up study. *Circulation* 2000;102:1536-41.
- 69) Verdecchia P, Borgioni C, Ciucci A, Gattobigio R, Schillaci G, Sacchi N, et al. Prognostic significance of blood pressure variability in essential hypertension. *Blood Press Monit* 1996;1:3-11.
- 70) Kikuya M, Hozawa A, Ohokubo T, Tsuji I, Michimata M, Matsubara M, et al. Prognostic significance of blood pressure and heart rate variabilities: the Ohasama study. *Hypertension* 2000;36:901-6.
- 71) Kario K, Schwartz JE, Gerin W, Robayo N, Maceo E, Pickering TG. Psychological and physical stress-induced cardiovascular reactivity and diurnal blood pressure variation in women with different work shifts. *Hypertens Res* 2002;25:543-51.
- 72) Kario K, James GD, Marion R, Ahmed M, Pickering TG. The influence of work- and home-related stress on the levels and diurnal variation of ambulatory blood pressure and neurohumoral factors in employed women. *Hypertens Res* 2002;25:499-506.
- 73) Muller JE, Tofler GH, Stone PH. Circadian variation and triggers of onset of acute cardiovascular disease. *Circulation* 1989;79:733-43.
- 74) White WB. Cardiovascular risk and therapeutic intervention for the early morning surge in blood pressure and heart rate. *Blood Press Monit* 2001;6:63-72.
- 75) Linsell CR, Lightman SL, Mullen PE, Brown MJ, Causon RC. Circadian rhythms of epinephrine and norepinephrine in man. *J Clin Endocrinol Metab* 1985;60:1210-5.
- 76) Kawasaki T, Cugini P, Uezono K, Sasaki H, Itoh K, Nishiura M, et al. Circadian variations of total renin, active renin, plasma renin activity and plasma aldosterone in clinically healthy young subjects. *Horm Metab Res* 1990;22:636-9.
- 77) Schwartz JE, Pickering TG. The Work-site Study. Unpublished data.
- 78) Kobrin I, Oigman W, Kumar A, Ventura HO, Messerli FH, Frohlich ED, et al. Diurnal variation of blood pressure in elderly patients with essential hypertension. *J Am Geriatr Soc* 1984;32:896-9.
- 79) O'Brien E, Sheridan J, O'Malley K. Dippers and non-dippers [letter]. *Lancet* 1988;13:397.
- 80) Pickering TG. The clinical significance of diurnal blood pressure variations. Dippers and nondippers. *Circulation* 1990;81:700-2.
- 81) Shimada K, Kawamoto A, Matsubayashi K, Nishinaga A, Kimura S, Ozawa T. Diurnal blood pressure variations and silent cerebrovascular damage in elderly patients with hypertension. *J Hypertens* 1992;10:875-8.
- 82) Aono T, Kuwajima I, Suzuki Y, Ozawa T. Relation between left ventricular remodeling and nocturnal blood pressure in the elderly with systemic hypertension. *Am J Cardiol* 1997;80:81-4.
- 83) Ohkubo T, Imai Y, Tsuji I, Nagai K, Watanabe N, Minami N, et al. Relation between nocturnal decline in blood pressure and mortality. The Ohasama Study. *Am J Hypertens* 1997;10:1201-7.
- 84) Verdecchia P, Schillaci G, Borgioni C, Ciucci A, Gattobigio R, Guerrieri M, et al. Altered circadian blood profile and prognosis. *Blood Press Monit* 1997;2:347-52.
- 85) Kario K, Pickering TG, Matsuo T, Hoshida S, Schwartz JE, Shimada K. Stroke prognosis and

- abnormal nocturnal blood pressure falls in older Japanese hypertensives. *Hypertension* 2001; 38:852-7.
- 86) Pickering TG, Kario K. Nocturnal non-dipping: what does it augur? *Curr Opin Nephrol Hypertens* 2001;10:611-6.
- 87) Kario K, Shimada K, Pickering TG. Abnormal nocturnal blood pressure falls in elderly hypertension: clinical significance and determinants. *J Cardiovasc Pharmacol* 2003;41 (Suppl 1):S61-S6.
- 88) Kario K, Shimada K. Risers and extreme-dippers of nocturnal blood pressure in hypertension: Anti-hypertensive strategy for nocturnal blood pressure. *Clin Exp Hypertens* 2004;26:177-89.
- 89) Lurbe E, Redon J, Kesani A, Pascual JM, Tacons J, Alvarez V, et al. Increase in nocturnal blood pressure and progression to microalbuminuria in type 1 diabetes. *N Engl J Med* 2002;347:797-805.
- 90) Nakano S, Fukuda M, Hotta F, Ito T, Ishii T, Kitazawa M, et al. Reversed circadian blood pressure rhythm is associated with occurrences of both fatal and nonfatal vascular events in NIDDM subjects. *Diabetes* 1998;47:1501-6.
- 91) Kario K, Shimada K. Differential effects of amlodipine on ambulatory blood pressure in elderly hypertensive patients with different nocturnal reductions in blood pressure. *Am J Hypertens* 1997;10:261-8.
- 92) Kario K, Schwartz JE, Shimada K, Pickering TG. Is nocturnal blood pressure dipping reproducible? *Am J Hypertens* 1999;12:241.
- 93) Hoshida S, Kario K, Hoshida Y, Umeda Y, Hashimoto T, Kunii O, et al. Associations between nondipping of nocturnal blood pressure decrease and cardiovascular target organ damage in strictly selected community-dwelling normotensives. *Am J Hypertens* 2003;16:434-8.
- 94) Ohkubo T, Hozawa A, Yamaguchi J, Kikuya M, Ohmori K, Michimata M, et al. Prognostic significance of the nocturnal decline in blood pressure in individuals with and without high 24-h blood pressure: the Ohasama study. *J Hypertens* 2002;20:2183-9.
- 95) Kario K, Rapoport D, Schwartz JE, Pickering TG. Sleep-disordered breathing as a determinant of non-dipping status of nocturnal blood pressure independent of age and body mass index. The New York Sleep Heart Health Study (SHHS). The 73rd Scientific Sessions, American Heart Association; 2000 November 12-15; Atlanta.
- 96) 菊尾七臣. 特集:心不全の新たな治療戦略. 治療の現状と戦略:高齢者ならびに高血圧患者の心不全の一次予防. *医学のあゆみ* 2003;206:781-6.
- 97) Kario K, Rapoport D, Schwartz JE, Pickering TG. A positive association of sleep-disordered breathing and ambulatory blood pressure. The New York Sleep Heart Health Study (SHHS). The 73rd Scientific Sessions, American Heart Association; 2000 November 12-15; Atlanta.
- 98) Kario K, Morinari M, Murata M, Katsuki T, Shimada K. Nocturnal onset ischemic stroke provoked by sleep-disordered breathing advanced with congestive heart failure. *Am J Hypertens* 2004;17:636-7.
- 99) Kohara K, Nishida W, Maguchi M, Hiwada K. Autonomic nervous function in non-dipper essential hypertensive subjects. Evaluation by power spectral analysis of heart rate variability. *Hypertension* 1995;26:808-14.
- 100) Kario K, Motai K, Mitsunashi T, Suzuki T, Nakagawa Y, Ikeda U, et al. Autonomic nervous dysfunction in elderly hypertensive patients with abnormal diurnal blood pressure variation: relation to silent cerebrovascular disease. *Hypertension* 1997;30:1504-10.
- 101) Kario K, Schwartz JE, Pickering TG. Changes of nocturnal blood pressure dipping status in hypertensives by nighttime dosing of α -adrenergic blocker, doxazosin: Results from the HALT Study. *Hypertension* 2000;35:787-94.
- 102) Kario K, Eguchi K, Nakagawa Y, Motai K, Shimada K. Relationship between extreme-dippers and orthostatic hypertension in elderly hypertensive patients. *Hypertension* 1998;31:77-82.
- 103) Kario K, Shimada K. Change in diurnal blood pressure rhythm due to small lacunar infarct. *Lancet* 1994;344:200.
- 104) Kario K, Schwartz JE, Pickering TG. Ambulatory physical activity as a determinant of diurnal blood pressure variation. *Hypertension* 1999;34:685-91.
- 105) Kario K, Schwartz JE. Disruption of diurnal rhythm in the elderly. *Lancet* 1999;354:339.
- 106) Uzu T, Kazembe FS, Ishikawa K, Nakamura S, Ikenaga T, Kimura G. High sodium sensitivity implicates nocturnal hypertension in essential hypertension. *Hypertension* 1996;28:139-42.
- 107) Uzu T, Ishikawa K, Fujii T, Nakamura S, Inenaga T, Kumura G. Sodium restriction shifts circadian rhythm of blood pressure from nondipper to dipper in essential hypertension. *Circulation* 1997;96:1859-62.
- 108) Uzu T, Kimura G. Diuretics shift circadian rhythm

- of blood pressure from nondipper to dipper in essential hypertension. *Circulation* 1999;100:1635-8.
- 109) Rozanski A, Blumenthal JA, Kaplan J. Impact of psychological factors on the pathogenesis of cardiovascular disease and implications for therapy. *Circulation* 1999;99:2192-217.
- 110) Barefoot JC, Schroll M. Symptoms of depression, acute myocardial infarction, and total mortality in a community sample. *Circulation* 1996;93:1976-80.
- 111) Musselman DL, Evans DL, Nemeroff CB. The relationship of depression to cardiovascular disease: epidemiology, biology, and treatment. *Arch Gen Psychiatry* 1998;55:580-92.
- 112) Davidson K, Jonas BS, Dixon KE, Markovits JH. Do depression symptoms predict early hypertension incidence in young adults in the CARDIA Study? *Arch Intern Med* 2000;160:1495-500.
- 113) Jonas BS, Mussolino ME. Symptoms of depression as a prospective risk factor for stroke. *Psychosom Med* 2000;62:463-71.
- 114) Carney RM, Freedland KE, Jaffe AS. Altered circadian pattern of acute myocardial infarction in patients with depression. *Coron Artery Dis* 1991;2:61-5.
- 115) Kario K, Schwartz JE, Davidson KW, Pickering TG. Gender differences in associations of diurnal blood pressure variation, awake physical activity and sleep quality with negative affect: The Work Site Blood Pressure Study. *Hypertension* 2001;38:997-1002.
- 116) Rana JS, Mukamal KJ, Morgan JP, Muller JE, Mittleman MA. Circadian variation in the onset of myocardial infarction: effect of duration of diabetes. *Diabetes* 2003;52:1464-8.
- 117) Kario K, Pickering TG. Hemodynamic factors and symptomatic carotid occlusion. *JAMA* 1999;281:420.
- 118) Kario K, Pickering TG. Blood pressure levels and risk of stroke in elderly patients. *JAMA* 2000;284:959-60.
- 119) Kario K, Pickering TG. Does an extreme-dipping status of nocturnal blood pressure in the elderly hypertensive confer high risk of developing ischemic target organ damage from antihypertensive therapy? *Arch Intern Med* 2000;160:1378.
- 120) Nakamura K, Oita J, Yamaguchi T. Nocturnal blood pressure dip in stroke survivors. A pilot study. *Stroke* 1995;26:1373-8.
- 121) Hoshide Y, Kario K, Schwartz JE, Hoshide S, Pickering TG, Shimada K. Incomplete benefit of antihypertensive therapy on stroke reduction in older hypertensives with abnormal nocturnal blood pressure dipping (extreme-dippers and reverse-dippers). *Am J Hypertens* 2002;15:844-50.
- 122) Kario K. Predicting cardiovascular risk using ambulatory blood pressure monitoring. *JAMA* 2000;283:475-6.
- 123) Pierdomenico SD, Bucci A, Costantini F, Lapenna D, Cuccurullo R, Mezzetti A, et al. Circadian blood pressure changes and myocardial ischemia in hypertensive patients with coronary artery disease. *J Am Coll Cardiol* 1998;31:1627-34.
- 124) Kario K, Eguchi K, Hoshide S, Hoshide Y, Umeda Y, Mitsuhashi T, et al. U-curve relationship between orthostatic blood pressure change and silent cerebrovascular disease in elderly hypertensives: orthostatic hypertension as a new cardiovascular risk factor. *J Am Coll Cardiol* 2002;40:133-41.
- 125) Kario K, Mitsuhashi T, Shimada K. Neurohumoral characteristics of older hypertensive patients with abnormal nocturnal blood pressure dipping. *Am J Hypertens* 2002;15:531-7.
- 126) Kario K, Pickering TG. Blood pressure variability in elderly patients. *Lancet* 2000;355:1645-6.
- 127) Kario K, Yasui N, Yokoi H. Ambulatory blood pressure monitoring for cardiovascular medicine. Evaluating blood pressure behavior outside of the clinical setting and during daily activities to identify high-risk subjects. *IEEE Eng Med Biol Mag* 2003;22:81-8.
- 128) Aronow WS, Ahn C. Association of postprandial hypotension with incidence of falls, syncope, coronary events, stroke, and total mortality at 29-month follow-up in 499 older nursing home residents. *J Am Geriatr Soc* 1997;45:1051-3.
- 129) Luukinen H, Koski K, Laippala P, Kivela SL. Prognosis of diastolic and systolic orthostatic hypotension in older persons. *Arch Intern Med* 1999;159:273-80.
- 130) Matsubayashi K, Okumiya K, Wada T, Osaki Y, Fujisawa M, Doi Y, et al. Postural dysregulation in systolic blood pressure is associated with worsened scoring on neurobehavioral function tests and leukoaraiosis in the older elderly living in a community. *Stroke* 1997;28:2169-73.
- 131) Kohara K, Jiang Y, Igase M, Takata Y, Fukuoka T, Okura T, et al. Postprandial hypotension is associated with asymptomatic cerebrovascular damage in essential hypertensive patients. *Hypertension*

- 1999;33:565-8.
- 132) Kario K, Pickering TG. Special measures of end-organ damage. Mancina G, Chalmers J, Julius S, Saruta T, Weber M, Ferrari A, Wilkinson I, editors. *Manual of Hypertension*. London: Churchill Livingstone Ltd; 2002. p. 283-304.
- 133) Hougaku H, Matsumoto M, Kitagawa K, Harada K, Oku N, Itoh T, et al. Silent cerebral infarction as a form of hypertensive target organ damage in the brain. *Hypertension* 1992;20:816-20.
- 134) Hoshide S, Kario K, Mitsuhashi T, Sato Y, Umeda Y, Katsuki T, et al. Different patterns of silent cerebral infarcts in patients with coronary artery disease or hypertension. *Am J Hypertens* 2001; 14:509-15.
- 135) Kario K, Kanai N, Saito K, Nago N, Matsuo T, Shimada K. Ischemic stroke and the gene for angiotensin-converting enzyme in Japanese hypertensives. *Circulation* 1996;93:1630-3.
- 136) Kario K, Sakata T, Higashikawa M, Katayama Y, Hoshide S, Shimada K, et al. Silent cerebral infarcts in basal ganglia are advanced in congenital protein C deficiency heterozygotes with hypertension. *Am J Hypertens* 2001;14:818-22.
- 137) Kobayashi S, Okada K, Koide H, Bokura H, Yamaguchi S. Subcortical silent brain infarction as a risk factor for clinical stroke. *Stroke* 1997;28:1932-9.
- 138) Kario K, Matsuo T, Hoshide S, Umeda Y, Shimada K. Effect of thrombin inhibition in vascular dementia and silent cerebrovascular disease: an MR spectroscopy study. *Stroke* 1999;30:1033-7.
- 139) Wolfson L, Whipple R, Derby CA, Amerman P, Murphy T, Tobin JN, et al. A dynamic posturography study of balance in healthy elderly. *Neurology* 1992;42:2069-75.
- 140) Kario K, Tobin JN, Wolfson LI, Whipple R, Derby CA, Singh D, et al. Lower standing systolic blood pressure as a predictor of falls in the elderly: A community-based prospective study. *J Am Coll Cardiol* 2001;38:246-52.
- 141) Hoshide S, Kario K, Fujikawa H, Ikeda U, Shimada K. Hemodynamic cerebral infarction triggered by excessive blood pressure reduction in hypertensive emergencies. *J Am Geriatr Soc* 1998;46:1179-80.
- 142) Dart AM, Kingwell BA. Pulse pressure - a review of mechanisms and clinical relevance. *J Am Coll Cardiol* 2001;37:975-84.
- 143) Van Bortel LM, Struijker-Boudier HA, Safar ME. Pulse pressure, arterial stiffness, and drug treatment of hypertension. *Hypertension* 2001;38:914-21.
- 144) Verdecchia P, Schillaci G, Borgioni C, Ciucci A, Pede S, Porcellati C. Ambulatory pulse pressure: a potent predictor of total cardiovascular risk in hypertension. *Hypertension* 1998;32:983-8.
- 145) Khattar RS, Swales JD, Dore C, Senior R, Lahiri A. Effect of aging on the prognostic significance of ambulatory systolic, diastolic, and pulse pressure in essential hypertension. *Circulation* 2001; 104:783-9.
- 146) Verdecchia P, Schillaci G, Reboldi G, Franklin SS, Porcellati C. Different prognostic impact of 24-hour mean blood pressure and pulse pressure on stroke and coronary artery disease in essential hypertension. *Circulation* 2001;103:2579-84.
- 147) Kario K, Ishikawa J, Eguchi K, Morinari M, Hoshide S, Ishikawa S, et al. Sleep pulse pressure and awake mean pressure as independent predictors for stroke in older hypertensive patients. *Am J Hypertens* 2004;17:439-45.
- 148) Kario K, Pickering TG, Umeda Y, Hoshide S, Hoshide Y, Morinari M, et al. Morning surge in blood pressure as a predictor of silent and clinical cerebrovascular disease in elderly hypertension. A prospective study. *Circulation* 2003;107:1401-6.
- 149) Gosse P, Lasserre R, Minifié C, Lemetayer P, Clementy J. Blood pressure surge on rising. *J Hypertens* 2004;22:1113-8.
- 150) Stergiou GS, Vemmos KN, Pliarchopoulou KM, Synetos AG, Roussias LG, Mourtoukalakis TD. Parallel morning and evening surge in stroke onset, blood pressure, and physical activity. *Stroke* 2002;33:1480-6.
- 151) Murakami S, Otsuka K, Kubo Y, Shinagawa M, Yamanaka T, Phkawa S, et al. Repeated ambulatory monitoring reveals a Monday morning surge in blood pressure in a community-dwelling population. *Am J Hypertens*. In press 2004.
- 152) Arntz HR, Willich SN, Schreiber C, Bruggemann T, Stern R, Schultheiss HP. Diurnal, weekly and seasonal variation of sudden death. Population-based analysis of 24,061 consecutive cases. *Eur Heart J* 2000;21:315-20.
- 153) Kuwajima I, Mitani K, Miyao M, Suzuki Y, Kuramoto K, Ozawa T. Cardiac implications of the morning surge in blood pressure in elderly hypertensive patients: relation to arising time. *Am J Hypertens* 1995;8:29-33.
- 154) Kaneda-Ohki R, Kario K, et al. Cardiovascular re-

- modelling and morning blood pressure surge in a community-dwelling population. (preparing data)
- 155) Marfella R, Gualdiero P, Siniscalchi M, Carusone C, Verza M, Marzano S, et al. Morning blood pressure peak, QT intervals, and sympathetic activity in hypertensive patients. *Hypertension* 2003; 41:237-43.
- 156) Caramori ML, Pecis M, Azevedo MJ. Increase in nocturnal blood pressure and progression to microalbuminuria in diabetes. *N Engl J Med* 2003;348:260-4.
- 157) Tochikubo O, Kawano Y, Miyajima E, Toshihiro N, Ishii M. Circadian variation of hemodynamics and baroreflex functions in patients with essential hypertension. *Hypertens Res* 1997;20:157-66.
- 158) Eguchi K, Kario K, Hoshida S, Hoshida Y, Ishikawa J, Morinari M, et al. Greater change of orthostatic blood pressure is related to silent cerebral infarct and cardiac overload in hypertensive subjects. *Hypertension Res* 2004;27:235-41.
- 159) Kohara K, Tabara Y, Yamamoto Y, Miki T. Orthostatic hypertension: another orthostatic disorder to be aware of. *J Am Geriatr Soc* 2000;48:1538-9.
- 160) Yoshinari M, Wakisaka M, Nakamura U, Yoshioka M, Uchizono Y, Iwase M. Orthostatic hypertension in patients with type 2 diabetes. *Diabetes Care* 2001;24:1783-6.
- 161) Thomas RJ, Liu K, Jacobs DR Jr, Bild DE, Kiefe CI, Hulley SB. Positional change in blood pressure and 8-year risk of hypertension: the CARDIA Study. *Mayo Clin Proc* 2003;78:951-8.
- 162) Reppert SM, Weaver DR. Coordination of circadian timing in mammals. *Nature* 2002;418:935-41.
- 163) Maemura K, de la Monte SM, Chin MT, Layne MD, Hsieh CM, Yet SF, et al. CLIF, a novel cycle-like factor, regulates the circadian oscillation of plasminogen activator inhibitor-1 gene expression. *J Biol Chem* 2000;275:36847-51.
- 164) Nonaka H, Emoto N, Ikeda K, Fukuya H, Rohman MS, Raharjo SB, et al. Angiotensin II induces circadian gene expression of clock genes in cultured vascular smooth muscle cells. *Circulation* 2001; 104:1746-8.
- 165) Otto ME, Svatikova A, Barretto RB, Santos S, Hoffmann M, Khandheria B, et al. Early morning attenuation of endothelial function in healthy humans. *Circulation* 2004;109:2507-10.
- 166) Kawano H, Motoyama T, Yasue H, Hirai N, Waly HM, Kugiyama K, et al. Endothelial function fluctuates with diurnal variation in the frequency of ischemic episodes in patients with variant angina. *J Am Coll Cardiol* 2002;40:266-70.
- 167) Andrews NP, Gralnick HR, Merryman P, Vail M, Quyyumi AA. Mechanisms underlying the morning increase in platelet aggregation: a flow cytometry study. *J Am Coll Cardiol* 1996;28:1789-95.
- 168) Ikeda Y, Handa M, Kawano K, Kamata T, Murata M, Araki Y, et al. The role of von Willebrand factor and fibrinogen in platelet aggregation under varying shear stress. *J Clin Invest* 1991;87:1234-40.
- 169) Panza JA, Epstein SE, Quyyumi AA. Circadian variation in vascular tone and its relation to alpha-sympathetic vasoconstrictor activity. *N Engl J Med* 1991;325:986-90.
- 170) Pickering TG, Levenstein M, Walmsley P. Differential effects of doxazosin on clinic and ambulatory pressure according to age, gender, and presence of white coat hypertension. Results of the HALT Study. *Hypertension and Lipid Trial Study Group. Am J Hypertens* 1994;7 (9 Pt 1):848-52.
- 171) Pickering TG, Levenstein M, Walmsley P. Night-time dosing of doxazosin has peak effect on morning ambulatory blood pressure. Results of the HALT Study. *Hypertension and Lipid Trial Study Group. Am J Hypertens* 1994;7 (9 Pt 1):844-7.
- 172) Kario K, Pickering TG, Hoshida S, Eguchi K, Ishikawa J, Morinari M, et al. Morning blood pressure surge and hypertensive cerebrovascular disease: role of the α -adrenergic sympathetic nervous system. *Am J Hypertens* 2004;17:668-75.
- 173) Naito Y, Tsujino T, Fujioka Y, Ohyanagi M, Iwasaki T. Augmented diurnal variations of the cardiac renin-angiotensin system in hypertensive rats. *Hypertension* 2002;40:827-33.
- 174) Kapiotis S, Jilma B, Quehenberger P, Ruzicka K, Handler S, Speiser W. Morning hypercoagulability and hypofibrinolysis. Diurnal variations in circulating activated factor VII, prothrombin fragment F1 + 2, and plasmin-plasmin inhibitor complex. *Circulation* 1997;96:19-21.
- 175) Ridker PM, Gaboury CL, Conlin PR, Seely EW, Williams GH, Vaughan DE. Stimulation of plasminogen activator inhibitor in vivo by infusion of angiotensin II. Evidence of a potential interaction between the renin-angiotensin system and fibrinolytic function. *Circulation* 1993;87:1969-73.
- 176) Imai Y, Nagai K, Sakuma M, Sakuma H, Nakatsuka H, Satoh H, et al. Ambulatory blood pressure of adults in Ohasama, Japan. *Hypertension*

- 1993;22:900-12.
- 177) Kamoi K, Miyakoshi M, Soda S, Kaneko S, Nakagawa O. Usefulness of home blood pressure measurement in the morning in type 2 diabetic patients. *Diabetes Care* 2002;25:2218-23.
- 178) Kario K. Time for focus on morning hypertension. Pitfall of current antihypertensive medication [editorial comments]. *Am J Hypertens*. In press 2004.
- 179) Chonan K, Hashimoto J, Ohkubo T, Tsuji I, Nagai K, Kikuya M, et al. Insufficient duration of action of antihypertensive drugs mediates high blood pressure in the morning in hypertensive population: the Ohasama study. *Clin Exp Hypertens* 2002;24:261-75.
- 180) Kario K, Eguchi K, Umeda Y, Hoshide S, Hoshide Y, Morinari M, et al. Morning blood pressure surge and the risk of stroke. *Circulation* 2003;108:110e-1.
- 181) Kario K, Pickering TG, Shimada K, et al. Morning Hypertension. (preparing data)
- 182) Kuroda T, Kario K, Shimada K. Morning hypertension and cardiac remodelling in treated hypertensive patients. (preparing data)
- 183) White WB. Ambulatory blood-pressure monitoring in clinical practice. *N Engl J Med* 2003; 348: 2377-8.
- 184) Bobrie G, Chatellier G, Genes N, Clerson P, Vaur L, Vaisse B, et al. Cardiovascular prognosis of "masked hypertension" detected by blood pressure self-measurement in elderly treated hypertensive patients. *JAMA* 2004;291:1342-9.
- 185) Clement DL, De Buyzere ML, De Bacquer DA, de Leeuw PW, Duprez DA, Fagard RH, et al; Office versus Ambulatory Pressure Study Investigators. Prognostic value of ambulatory blood-pressure recordings in patients with treated hypertension. *N Engl J Med* 2003;348:2407-15.
- 186) Staessen JA, Den Hond E, Celis H, Fagard R, Keary L, Vandenhoven G, et al; Treatment of Hypertension Based on Home or Office Blood Pressure (THOP) Trial Investigators. Antihypertensive treatment based on blood pressure measurement at home or in the physician's office: a randomized controlled trial. *JAMA* 2004;291:955-64.
- 187) Kario K, Pickering TG. Guidelines for home- and office-based blood pressure monitoring. *JAMA* 2004;291:2315.
- 188) Kario K, Eguchi K, Umeda Y, Hoshide S, Hoshide Y, Morinari M, et al. Morning surge in blood pressure as a predictor of silent and clinical cerebrovascular disease in elderly hypertensives. Response. *Circulation* 2003;108:72e-3.
- 189) Eguchi K, Kario K, Hoshide Y, Hoshide S, Ishikawa J, Morinari M, et al. Comparison of valsartan and amlodipine on ambulatory and morning blood pressure in hypertensive patients. *Am J Hypertens* 2004;17:112-7.
- 190) Eguchi K, Kario K, Shimada K. Effects of long-acting ACE inhibitor (temocapril) and long-acting Ca channel blocker (amlodipine) on 24-h ambulatory BP in elderly hypertensive patients. *J Hum Hypertens* 2001;15:643-8.
- 191) Eguchi K, Kario K, Shimada K. Comparison of candesartan with lisinopril on ambulatory blood pressure and morning surge in patients with systemic hypertension. *Am J Cardiol* 2003;92:621-4.
- 192) Kuroda T, Kario K, Hoshide S, Hashimoto T, Nomura Y, Saito Y, et al. Effects of bedtime vs. morning administration of the long-acting lipophilic angiotensin-converting enzyme inhibitor trandolapril on morning blood pressure in hypertensive patients. *Hypertens Res* 2004;27:15-20.
- 193) McEwen BS. Protective and damaging effects of stress mediators. *N Engl J Med* 1998;338:171-9.
- 194) Kario K, McEwen BS, Pickering TG. Disaster and the Heart: A review of the effects of earthquake-induced stress on cardiovascular disease. *Hypertens Res* 2003;26:355-67.
- 195) Iso H, Date C, Yamamoto A, Toyoshima H, Tanabe N, Kikuchi S, et al. Perceived mental stress and mortality from cardiovascular disease among Japanese men and women: the Japan Collaborative Cohort Study for Evaluation of Cancer Risk Sponsored by Monbusho (JACC Study). *Circulation* 2002;106:1229-36.
- 196) 菊尾七臣, 太田雄三, 井宮雅宏, 大橋高明, 小山幹人, 松尾武文. 阪神・淡路大震災における心血管系疾患の発症要因とその予防についての提言: 地元医療機関よりの調査報告. *へき地医療の体験に基づく学術論文集* 1995;4:1-6.
- 197) Kario K. Earthquake-induced cardiovascular disease and related factors. *J Epidemiol* 1997;7:179-80.
- 198) 菊尾七臣. 医学と医療の最前線: 阪神淡路大震災時にみられた心血管系疾患の成因解析-高齢化社会における急性ストレスのインパクト-. *日本内科学会誌* 2000;89:1194-205.
- 199) Kario K, Ohashi T. A follow-up study on cardiovascular disease at the time of the Hanshin-Awaji Earthquake: A survey conducted by Tsuna District Medical Association and a recommendations for medical services at disaster. Final report of

- the research project on a study on the health and prospective medical assistance for affected persons. Kita E editor. The Ministry of Health and Welfare Government of Japan; 1996. p. 191-201.
- 200) Kario K, Ohashi T, on behalf of the Tsuna Medical Association. Increased coronary heart disease mortality after the Hanshin-Awaji earthquake among the older community on Awaji Island. *J Am Geriat Soc* 1997;45:610-3.
- 201) Kario K, Ohashi T, on behalf of Tsuna Medical Association. After major earthquake, stroke death occurs more frequently than coronary heart disease death in very elderly subjects. *J Am Geriat Soc* 1998;46:537-8.
- 202) Meisel SR, Kutz I, Dayan KI, Pauzner H, Chetboun I, Arbel Y, et al. Effect of Iraqi missile war on incidence of acute myocardial infarction and sudden death in Israeli civilians. *Lancet* 1991;338:660-1.
- 203) Leor J, Poole WK, Kloner RA. Sudden cardiac death triggered by earthquake. *N Engl J Med* 1996;334:413-9.
- 204) Saito K, Kim JI, Maekawa K, Ikeda Y, Yokoyama M. The great Hanshin-Awaji earthquake aggravates blood pressure control in treated hypertensive patients. *Am J Hypertens* 1997;10:217-21.
- 205) Minami J, Kawano Y, Ishimitsu T, Yoshimi H, Takishita S. Effect of the Hanshin-Awaji earthquake on home blood pressure in patients with essential hypertension. *Am J Hypertens* 1997; 10:222-5.
- 206) Kario K, Matsuo T, Shimada K, Pickering TG. Factors associated with the occurrence and magnitude of earthquake-induced increases in blood pressure. *Am J Med* 2001;111:379-84.
- 207) Kario K. Management of high casual blood pressure in a disaster situation: The 1995 Hanshin-Awaji earthquake. *Am J Hypertens* 1998;11:1138-9.
- 208) Kario K, Matsuo T, Kobayashi H, Yamamoto A, Shimada K. Earthquake-induced potentiation of acute risk factors in hypertensive patients: Possible triggering of cardiovascular events after a major earthquake. *J Am Coll Cardiol* 1997;29:926-33.
- 209) Muller JE, Abela GS, Nesto RW, Tofler GH. Triggers, acute risk factors and vulnerable plaques: The Lexicon of a New Frontier. *J Am Coll Cardiol* 1994;23:809-13.

早朝高血圧の リスクマネジメント

Clinician's Manual on
Early Morning Risk Management in Hypertension

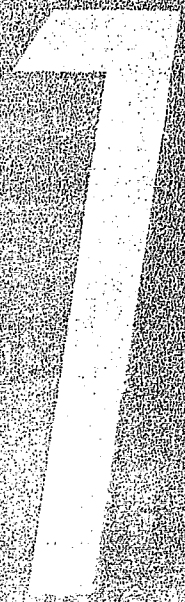
自治医科大学 COE (Center of Excellence)
内科学講座循環器内科学部門教授

苺尾 七臣

目次

「早朝高血圧のリスクマネジメント」一刊行によせて	iii
謝辞	vii
略語集	viii
はじめに	10
1. 夜間の血圧下降	11
Non-dipperとriserの臨床的意義	14
Non-dipperとriserにおける血圧コントロールのメカニズム	17
Extreme-dipper	20
2. 血圧モーニングサージ	21
血圧モーニングサージの定義	22
心血管イベントとの関連	25
高血圧性標的臓器障害	28
糖尿病における合併症	31
血圧モーニングサージがもたらす心血管リスクの増大	34
3. 早朝の心血管リスク発生のメカニズム	37
交感神経活動	38
血管内皮障害	40
血小板活性化	40
止血異常	41
時計遺伝子	41
ストレスと睡眠の質の低下	42

4. 心血管リスクの予測因子としての早朝高血圧	43
早朝血圧レベルの臨床的意義	44
家庭血圧モニタリング	47
早朝高血圧の定義	48
24時間自由行動下血圧測定 (ABPM)	51
仮面高血圧の1つである早朝高血圧	53
5. 早朝高血圧のコントロール	55
家庭血圧測定に基づく早朝高血圧のコントロール	56
特異的および非特異的な降圧療法	57
各種降圧薬の特性	57
アンジオテンシンII受容体拮抗薬 (ARB) のペルオキシソーム増殖因子 活性化受容体 γ (PPAR- γ) に対する活性化の特性	68
6. 現在進行中のアンジオテンシンII受容体拮抗薬 (ARB)	
テルミサルタンの臨床試験	69
PROTECTION (Program of Research to show Telmisartan End-organ proteCTION poteNtial) ...	70
JTELM (Japan morning surge - TELMisartan versus valsartan comparison study)	71
ONTARGET/ TRANSCEND (ONgoing Telmisartan Alone and in combination with Ramipril Global Endpoint Trial/Telmisartan Randomized AssessmeNt Study in aCE iNtolerant subjects with cardiovascular Disease)	71
PRoFESS (Prevention Regimen For Effectively avoiding Second Strokes study)	72
おわりに	73
References	74
著者略歴	80



第1章

夜間の血圧下降

Nocturnal blood pressure dipping

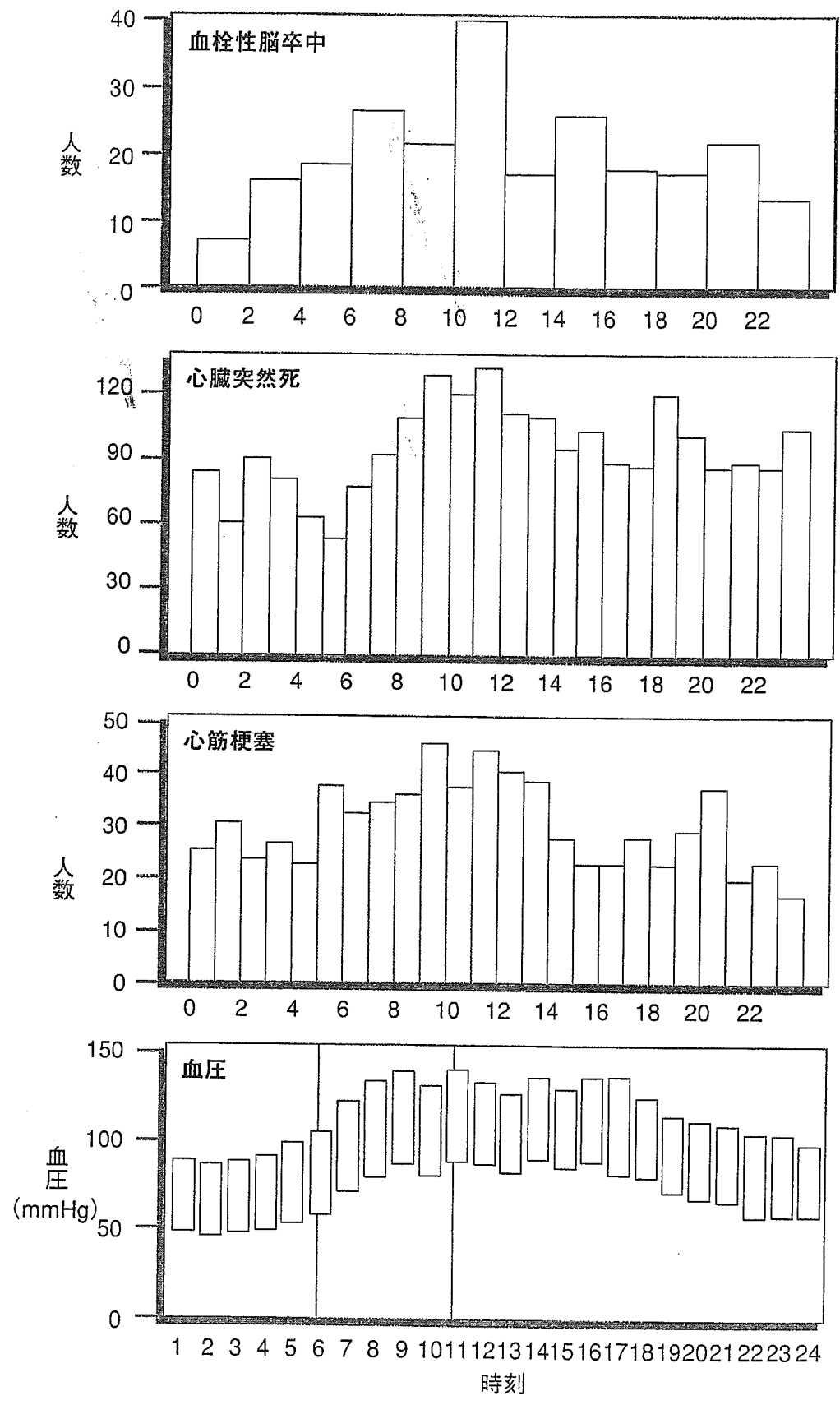
第1章

夜間の血圧下降

心筋梗塞や心臓突然死などの心血管イベントの発現には、明らかに好発時間帯が認められる。虚血性あるいは出血性の脳血管障害の発現もまた、早朝から午前中、とくに午前6時から正午の間に発現することは、よく知られている（図1-1）[1-8]。自由行動下における血圧の日内変動においても、早朝から午前中にかけて最も高値を示し、その後次第に下降し、深夜に最も低い値を示すことが知られている[7]。こうした血圧の日内変動には、臨床的に2つの重要なポイントがある。1つは深夜の血圧下降、もう1つはモーニングサージと呼ばれる早朝の血圧上昇であり、この2つの現象にはある程度の関連がある。

正常血圧の健常人においても血圧の明らかな日内変動がみられ、夜間には10～20%の下降が認められる。健常人の血圧の日内変動は、心理的あるいは身体行動などのさまざまな要因によって規定され[9,10]、また同時に、交感神経系（図1-2）[11]やレニン・アンジオテンシン・アルドステロン系（RAAS；図1-3）[12]を含む神経体液因子にも支配されている。高血圧性標的臓器障害を伴っていない高血圧患者においては、通常、正常なパターンの血圧日内変動が観察される。しかし、高血圧患者の中に血圧日内変動のパターンに異常を示す患者群が認められる。これら日内変動パターンに異常を呈する患者では、その進展の度合いに差はあるものの、高血圧性標的臓器障害を有することが多く、将来の心血管イベントの発現が予測されうるとの研究結果が報告された[13-22]。これは、24時間自由行動下における血圧の測定値レベルとは独立した事象であると考えられている。

図11-11 心臓血管系での発症時間と血圧日の変動



(Circulation 1989; 79: 733-743の改変)